

今年もまたこの宇部の地に温かい春がやってきました。生命の息吹あふれるこの良き日に、ご来賓の皆さま並びに保護者の皆さまのご臨席のもと、令和五年度の神原中学校入学式が挙行できますことを大変嬉しく思います。

五十四名の新入生みなさん、入学おめでとうございます。今日から神原中学校の生徒です。今、皆さんは、これから始まる中学校での生活に対して、期待と不安の入り交じった気持ちでいることと思います。もしかすると、不安の気持ちの方が強いかもしれません。しかし、心配することはありません。ここにいる二年生や三年生も、そして見守っておられる保護者の方もかつて皆さんと同じような気持ちで入学式を迎えたことと思います。

さて、皆さんにはこれから始まる中学校生活という三年間の物語の主人公になって欲しいと思います。そのためには、本校の教育目標でもある自ら考え、正しく判断して行動することが大切です。様々な学びの場面や行事、生活の場面などで人から言われて動くのではなく、自分で考えて、判断して主体的に行動して欲しいと思います。この神原中学校では、自分で考えて行動する場面が多くありますので、失敗を恐れずに色々な事に積極的にチャレンジして、ワクワクした学校生活を過ごして欲しいと思います。そのときに大切なのは、他者の思いや考えを認め大切にする事です。お互いの思いや考えを認め合う中で主体性をもって行動して欲しいと思います。

保護者の皆さま、本日はお子さまのご入学誠におめでとうございます。教職員一同、力を合わせて神原中教育に全力で取り組む覚悟です。保護者の皆さまのご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。新入生の皆さんの中学校三年間が実り多いものになることを心から願って、式辞といたします。

令和五年四月十日